

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.9
2012.5



病院の理念

私たちは、安全で質の高い、思いやりのある医療を提供するとともに、豊かな人間性を備えた有能な医療人の育成に努めます

病院の基本方針

1. 患者の皆様を尊重した医療
 - ・ 温かく思いやりのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。
2. 高度医療の提供
 - ・ 医学、歯学の専門診療科が協力し、総合的で高度な医療を提供します。
3. 地域医療への貢献
 - ・ 地域の基幹医療施設として、病診連携の充実を図ります。
4. 痛みのわかる医療人の育成
 - ・ 人間性豊かで有能な医療人の育成に努めます。

福岡歯科大学口腔医療センターでの治療の現状と目標

福岡歯科大学口腔医療センターセンター長
松浦 正朗

福岡歯科大学口腔医療センターが開院して5ヶ月が経過しようとしています。2012年の大目標として年内に1日の来院患者数100名以上を掲げていますが、現在、その目標を達成しようと常勤、非常勤を含めスタッフ一同懸命な努力を続けています。口腔医療センターも開院当初に比較して博多駅前の1つの施設として周囲に溶け込んできた感があり、近隣に勤務している皆様が口腔医療センターへ行けば簡単な治療も難しい治療もうまくやってくれるのではないかと期待を感じています。

最近、新患の方に「口腔医療センターの存在をどうして知りましたか？」という質問をして統計を取っています。圧倒的に多いのが医療センターの前の看板です。通りがかりに歯が痛いと言って駆け込んで来る方もいます。遠くから噂を聞いてJRに乗って来られる方もいます。2番目はやはり歯科医院からの紹介です。段々、紹介状を持って来る方が増えています。3番目はクチコミで、前に受診した方から聞いてきたと言われる方も多くなっています。口コミは評判のバロメーターだと思います。サービスに務めている甲斐がありました。またホームページを見て来院される方もある一定の割合を占めています。

ではどのような疾患が多いかと言うと、やはりカリエスや歯周病をはじめとして普通の歯科治療が1番多いで

す。その次が埋伏智歯の抜歯希望と抜歯依頼が多く見られます。これは同窓の先生方や近隣の歯科医院からの紹介が多いためと思われます。そのほか症例数はまだ多くありませんが、抜歯以外に嚢胞、良性腫瘍、悪性腫瘍の患者さんも散見されます。それに連れて、良性腫瘍や嚢胞の摘出手術、インプラント埋入手術、など小手術が徐々に増加してきています。5月8日には第1例目の上顎洞底挙上同時インプラント埋入手術も行いました。

口臭測定希望の患者さんが多いのには大学付近との違いを感じます。CTの撮影依頼も増加の傾向にあり、地の利の良さゆえと推測されます。来院した患者さんの居住地をみると、博多区、中央区などの福岡市内はもちろんのこと、福岡県中西部の鹿児島本線沿線からの患者さんが多く見られます。長崎、大分、佐賀などの他に新幹線利用の方も少数ですが来ており、鹿児島新幹線効果あり、と思われます。

今後ですが、病診連携を強化し、開業医の先生方だけではできない大学レベルの高度な医療の提供、あるいは共同治療を推進したいと思っています。昨年12月には韓国の開業医の先生が3名、見学に訪れ、この5月10日には中国医科大学口腔医学院の路振富院長を始め4名の教授が見学に見えました。情報発信基地としてセミナー室を利用した各種講習会、海外との交流も進めて行ければと考えています。

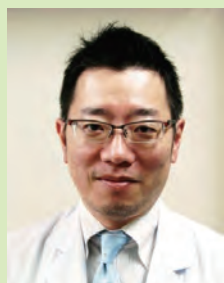


▲口腔医療センタースタッフ

福岡歯科大学
口腔医療センター

胃癌検診のすすめ

外科 教授 篠原 徹雄



【日本の胃癌】

現在、日本での胃癌の罹患率は、男性で 1 位、女性で 3 位です。また、年齢のピークは 70 歳代にあるようです。死亡者数では、男性が 2 位、女性で 3 位です。

【胃癌とピロリ菌】

胃癌の主な危険因子として塩分、たばこ、そしてピロリ菌感染が挙げられます。現在、世界で約半数がピロリ菌の感染で、日本では約 6 千万人が感染しているとされ、50 歳以上で 60 ～ 70 パーセントが感染者であるとする調査結果もあります。ピロリ菌の毒素に胃粘膜の免疫を弱める働きがあり、胃癌の発症を促進すると考えられています。1994 年、ピロリ菌感染は胃癌の発癌因子であると世界保健機関（WHO）によって認定され、強力な発癌性で知られるタバコやアスベストと同じ「グループ 1」に分類されました。

【なぜ検診か？】

胃癌は、早期に発見され適切な治療が行われれば予後の良い癌と言われています。胃の粘膜下層までにとどまる浅い癌での 5 年生存率は 90%以上です。しかし 2010 年の福岡県での胃癌検診受診率は 26.6%と低いです。検診で早期発見をお勧めしますし、ピロリ菌感染が確認できれば除菌をお勧めします。

【当院の胃癌検診】

当科では、40 歳以上の方を対象とした福岡市の胃癌個別検診の実施医療機関です。検診個人負担は 1800 円で、口からの経口と鼻からの経鼻内視鏡を選択できます。胃癌検診のほか便秘潜血による大腸癌検診、マンモグラフィーによる乳癌検診も行っていますのでご利用ください。

眼科の豆知識 ～「飛蚊症」について

眼科 教授 川野 庸一



明るい所や白い壁、青空などを見たときに虫や糸くずなどの『浮遊物』が飛んでいるように見えるのが飛蚊症（ひぶんしょう）で、眼科を受診される患者さんに多い訴えの 1 つです。眼球の中央にあるゼリー状の「硝子体」は本来透明で、外から入ってきた光はこの硝子体を通して網膜（カメラのフィルムに相当）上で像を結びます（図 1）。一般に加齢によって硝子体の内部に空洞ができていきますが、硝子体全体の収縮が進むと突然硝子体の後面と網膜とが離れてしまいます（図 2）。これが後部硝子体剥離という状態で、中年以降にしばしば生じます。すると症状として硝子体の後ろ側の膜（後部硝子膜）の影が網膜に写り、急に飛蚊症が現れます。視神経乳頭に一致していた後部硝子膜の所が輪状になっていて、黒い輪の影を伴った飛蚊症が現れることが多いようです。多くは治療の対象とはなりませんが、網膜と硝子体が部分的に強く癒着していたり、網膜が薄い人では、後部硝子体剥離の進行に伴って網膜裂孔（裂け目）が形成され、そこから網膜剥離が起きてしまうことがあります（図 3）。他に飛蚊症の原因となる疾患としてはぶどう膜炎や、硝子体出血があります。いずれも失明につながり得る病気ですので、突然飛蚊症を自覚した場合は早めに詳しい眼底検査を受けるようにしましょう。

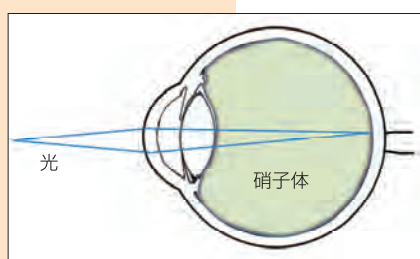


図 1 正常眼

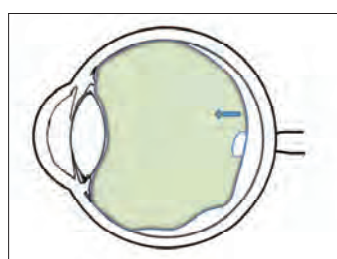


図 2 後部硝子体剥離

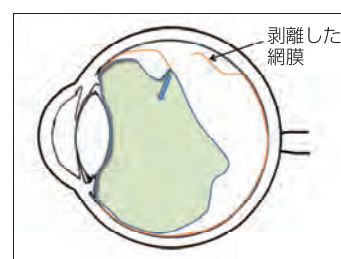


図 3 硝子体牽引による網膜剥離

は一般市民の皆様を対象として「出前講座」を開催しております。今回は、このなかから4名の先生のお話を紹介します。

は・は・歯の話

小児歯科 講師 馬場 篤子



小児歯科を担当しております馬場でございます。出前講義では「は・は・歯の話」と題して講演をさせて頂いております。内容は子供さんを対象としたもので、聴講して下さる方の希望に合わせて虫歯予防の話をしたり、歯の怪我の話をしたり、歯磨き指導を行ったりなど様々です。また、聴講される方も、乳幼児をもつお母様方や小中学校の養護教員、小学生、中学生の子供たちなどバラエティーにとんでいます。公民館などでパソコンを用いて講演をするときは、子ども連れのお母様達には「目は子ども、耳は私の話ね」とお願いして受講していただいております。小さな子供たちが講演中突然泣き出したりすることもあります。それはご愛嬌。子どもは泣くのが仕事ですから気にしません。小学生に教室で歯磨き指導をする時は、養護教員の先生やボランティアのお母様方にお手伝いを頂いて、短時間で歯磨きの練習を行っております。

講演終了後は個別に歯科相談をうけるように時間を設けています。お子さんの事、はたまたお母様ご自身のこと、何でもお話を伺い出来る限り対応しております。私のつたない子育て経験の笑い話も交えて有意義な時間を共有できたら、と思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



元気なおばあちゃん・おじいちゃん ～高齢者歯科出前講座から～

高齢者歯科 講師 武内 哲二



公民館などでは、地域の皆様に様々な活動が行われていますが、その中で高齢者サークル活動は大きな役割をはたしています。地域の名前や〇〇老人会といった名称で、元気に熱心に活動されています。中には公民館主催ではなく場所のみを利用し独自の高齢グループを構成している場合もあります。いずれも主にご高齢のみなさんが、“楽しみ”と“健康”を目的に活動されています。“楽しみ”では、地域の催しものの参加、趣味、小旅行、食事会などで色々工夫されているようです。そして“健康”、このウエイトは大きくご自分や家族・仲間の病気は常に気を配っておられます。出前講座では、“高齢者とお口の病気”のタイトルで話を進めていきますが、熱心に聞いておられます。みなさん自分の歯や入れ歯で食べることに、それぞれ苦労されている様子、様々な質問や疑問を投げかけてきます。「噛み切れない」「噛むと痛む」「うまく飲み込めない」・・・多くの悩みを抱き、健康への不安、歯科への不満も少なくありません。まずは歯科に受診、出来ればお友達になって少しでも口腔領域の改善、そしてそれが全身の健康に繋がるようにお話しています。

高齢社会の今日、健康で自立した生活を望んでいても病に見舞われることもあります。介護保険を利用した多くのサービスや介護、歯科分野でも高齢者専門の診療、訪問による診療など紹介し、地域医療の改善にむけて日々心がけています。



編集 後記

サービスマナー向上委員会 石川 博之

梅雨入りのニュースが聞かれる季節となりました。梅雨は雨や曇りの日が多くなって雨傘の準備の欠かせない日々となりますが、一方では青、ピンク、紫と鮮やかに咲く紫陽花の楽しみな季節でもあります。さて、今回のニューソフィアホスピタルでは、昨年12月に博多駅前に開設した福岡歯科大学口腔医療センターのご紹介とともに、本院で行っております地域の皆様を対象とした「出前講座」を特集しました。平成24年度は「心と体・口・歯の健康の話」として本院の医師・歯科医師による講演を59テーマ準備しています。これからも地域の皆様に役立つ病院を目指して、職員一同頑張っております。

患者の皆様への権利

- ① だれもが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- ② 患者には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- ③ 患者には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- ④ 患者には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- ⑤ 患者には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者の皆様へのお願い

- ① 良質な医療の提供をうけるために、ご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- ② 納得のいく医療の提供を受けるために、医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- ③ すべての患者の皆様が等しく適切な医療を受けるために、他の患者や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

交通のご案内



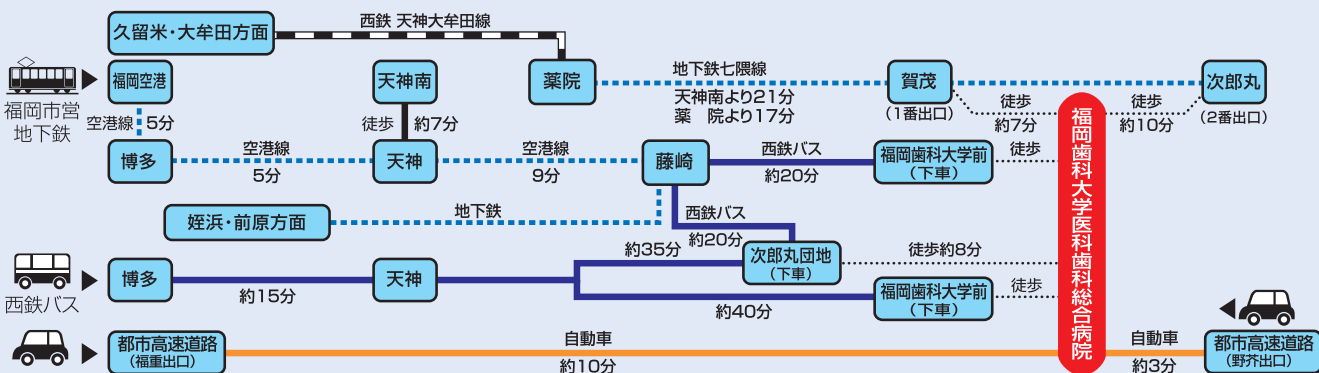
大駐車場完備(150台) 広い駐車場なので、待ち時間なく駐車できます。ご利用下さい。

診療時間 平日: 9:00~18:00 土曜日: 9:00~13:00
受付時間 平日: 8:30~17:00 土曜日: 8:30~11:30
休診日 日曜日・祝日・年末年始
入院患者様への面会時間 平日: 13:00~20:00 休日: 10:00~20:00



診療時間
 平日: 10:00~19:00
 土曜日: 10:00~15:00

主要な経路のご案内



福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
 ホームページアドレス <http://www.fdcnet.ac.jp/hos/>

お問い合わせは
(092) 801-0411 (代)

FAX
(092) 801-0459

急患の場合は
(092) 801-0411 (代)

ご予約の変更や各診療科へのお問い合わせは (092) 801-0411 代にダイヤルし、次の内線番号を教えてください。

総合歯科	127	口腔顔面美容医療センター	277	耳鼻咽喉科	140
口臭クリニック	127	スボーツ歯科	243	眼科	210
高齢者歯科	127	矯正歯科	344	形成外科・美容外科	211
訪問歯科	347	小児歯科	242	口腔顔面美容医療センター	211
保存(むし歯)・歯周病科	278	障害者歯科	223	麻酔科・歯科麻酔科	246
補綴(入れ歯)科	289	内科・脳血管・循環器・腎臓・糖尿病	203	(ペインクリニック)	246
口腔インプラント科	277	外科・消化器・腫瘍・乳腺・肛門	205	放射線診断科	209
口腔外科	243	心療内科	137	病棟	251